

令和3年11月9日

保護者の皆様

丹波篠山市立篠山小学校
校長 杉本 克治

学力調査の結果を基にした本校の学力向上プランについて

本年度も5月27日に全国学力・学習状況調査（6年生対象）及び丹波篠山市学力・生活状況調査（3年・4年・5年対象）を実施しました。その結果を各学年ごとに分析し、今後の指導の方向性や授業改善について話し合い、国語・算数について方策をまとめました。その内容は下記のとおりですので、ご確認いただきますようお願いいたします。

なお、学力調査は前年度の学習内容について、児童がどれだけ理解できているかを調査しています。その中での学年や学校全体としての傾向をお知らせをしています。

1 丹波篠山市学力・生活状況調査の結果について（3・4・5年）

※この学力調査については、評価する項目ごとに目標値が設定されており、それを基準に分析をしていきました。

(1) 3年生

国語では、話を聞き取ること、漢字を読む・書くこと、物語を読みとることなどについては良く理解ができていましたが、説明文を読みとること、文書を書くことについては課題が見られました。また、算数では長さ・かさ、表とグラフについては良く理解ができていますが、10000までの数・分数、たし算・ひき算、かけ算に課題が見られました。

○改善方策として

(国語)

- ・文章を読み取るため、文章の中からキーワードを見つける練習をする。
- ・条件に合わせて、文章を書く機会を設ける。
- ・自分の経験や想像したことを言語化する機会を増やす。（1行日記、友だち意見についての感想）

(算数)

- ・学習を始める際に、以前に習ったことを復習する。
- ・かけ算の意味（一つ分×いくつ分）について、再度理解を深める学習をする。
- ・文章題を解く機会を多くし、文章題に慣れる。
- ・大切な情報に印をつけて考えるヒントにする。

(2) 4年生

国語では、話し合いの内容を聞き取る、漢字を読む、文章を書く、説明文を読み取るなどについて良く理解ができていましたが、物語の内容を読む、調べたことを文章にまとめる、主語と述語についてはやや課題が見られました。算数では、足し算・引き算、かけ算、長さや重さについて課題が見られました。

○改善方策

(国語)

- ・「それ」などの指示語が何をさしているのか読み取る練習をする。
- ・メモした中のどの部分を使うと調べたことがまとまるのか練習する。また、まとめ方のパターンについて学習する。

(算数)

- ・3けた－3けたなどの計算で、繰り下がり正しく使って計算できるようにする。
- ・かけ算の筆算をするときの決まりを再度確認し、正確に計算できるようにする。
- ・Kgやg、Kmとmなどの関係について復習し、練習問題を解く。
- ・整数から小数を引くときの位の合わせ方について復習する。

(3) 5年生

国語では、漢字を読む、言葉の学習などが良く理解できていましたが、話し合いの内容を聞き取る。漢字を書くこと、物語の内容を読み取る、文章を書くことに課題が見られました。また、算数では小数、分数、変わり方調べ、簡単な場合についての割合に課題が見られました。

○改善方策

(国語)

- ・聞く力をつけるために、聞き取りの学習を取り入れる。
- ・下学年の漢字を振り返り、正確に覚える練習をする。
- ・段落の意味を理解させ、作文の学習の中で、段落に分けて書く練習をする。
- ・短い文章から書かれている内容を要約する力をつけていく。

(算数)

- ・小数点に気を付けて、位をそろえて計算ができるよう練習をする
- ・帯分数と仮分数の表し方について再度学習し、帯分数+帯分数が正確にできるようにしていく。
- ・文字を使った式の書き方に慣れるよう練習し、数を□や○に置き換えて考えることができるようにする。
- ・割合についての考え方を復習し、問題に書かれていることを立式したり、説明したりする練習を取り入れる。

2 全国学力・学習状況調査の結果について（6年生）

※この調査については、評価する各項目の全国平均の数値を1つの基準に、分析をしています。

6年生

国語では、テスト全体を通じて習得すべき内容がよく理解できています。特に思考力、判断力、表現力等に関する「話すこと・聞くこと」「読むこと」の内容について良い結果が出ています。しかし、「書くこと」についてはやや課題が見られました。

算数では、思考力、判断力、表現力等に関する「データの活用」等の内容について良い結果がでていますが、知識・理解に関する「図形」「変化と関係」等で課題が見られました。

○改善方策

(国語)

- ・「書くこと」に関する学習の中で、自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えたり、目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるよう書き表し方を工夫したりする。

(算数)

- ・三角形や四角形を組み合わせた面積について、様々な問題にあたり、正しい面積の出し方について理解を深める。
- ・速さや道のり、時間を求める問題に取り組み、それぞれを求める式や出た答えの意味について理解を深める。
- ・6年間の総復習をしっかり行い、基礎基本の確実な定着を図る。

3 その他

全国学力・学習状況調査及び丹波篠山市学力・生活状況調査では、学力調査とともに、児童の日々の生活に関する調査(i-check)も同時に調査をしています。この調査では、学習習慣・生活習慣・いじめのサイン・学級の絆・友だちのささえ・先生のささえ・規範意識・成功体験と自信などについて調査をしています。この調査の結果は学力を高めることにも大いにつながっています。このことも大事にして本校児童の学力の向上を図っていきます。また、9月下旬に児童アンケートを実施し、学校生活及び家庭での生活について調査をし、結果をまとめています。このことも今後の児童への指導・支援に活用し、篠山小学校の学力だけでなく、様々な面での指導方法の工夫・改善を図ってまいります。保護者の皆様には、今後ともご協力の程、よろしくお願いたします。